

光星4強逃す



夏の甲子園で明石商（兵庫）との準々決勝に臨んだ八学光星は、9回2死、武岡龍世（左奥）が右飛に倒れ、6-7で敗れた=18日、甲子園

夏の甲子園

明石商（兵庫）に競り負け

明石商（兵庫）
330000010
八学光星 102021000
6 7

第101回全国高校野球選手権大会で、青森県代表「明石商（兵庫）」との準々決勝の八学光星は18日、兵庫県「臨んだが、健闘及ばず6-

詳細8、9頁 関連記事18、19頁

7で惜敗。2012年以来7年ぶりの4強入りはならなかった。光星は一回までに5点のビハインドを背負う苦しい展開。それでも、三回以降は打線が徐々に力を発揮して小刻みに加点し、六回までに同点に追いついた。ただ、八回のピンチで、それまで粘投を続けていたバッテリーが暴投で失点し、その後の反撃を得点に結び付けられなかった。三塁側アルプススタンドには早朝から、ベンチを外れた野球部員やチャアデーリング部、吹奏楽部に応援団、選手の保護者や同校野球部OBらが多数集結。懸命に白球を追い掛けるサインに、逆転を信じて懸命の声援を送り続けた。結局、願いは届かなかったが、試合後に悔し涙を流しながらアルプスへ深々と一礼したサインに、スタンドからはねぎらいの拍手と健闘をたたえる声が上がっていた。光星サインは19日朝に大阪府吹田市内の宿舎をバスで出発し、同日深夜から翌日未明ごろに八戸市へ戻る予定。（林泰輔）